



インストール・操作手順書

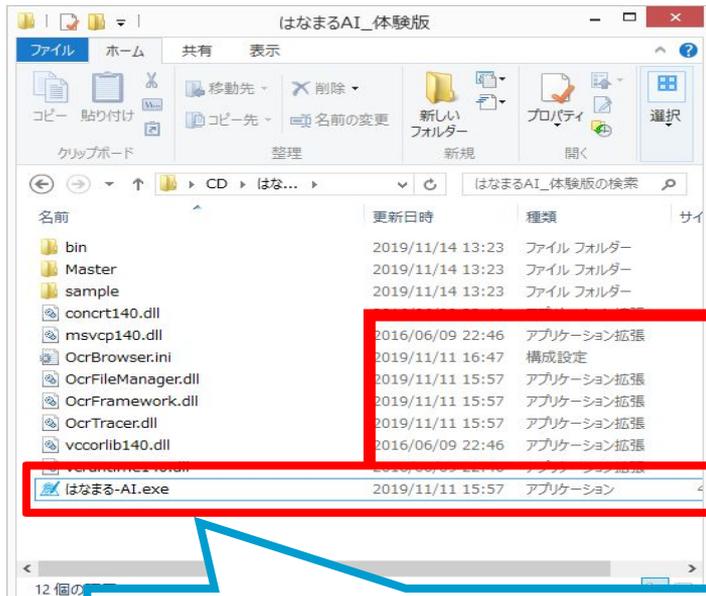
1.インストール手順

ROM内のフォルダをコピーし、デスクトップやマイドキュメント等に貼り付けるだけですぐにご利用いただけます。



2. はなまるAIの初回起動①

はなまるAIのアイコンをダブルクリックで起動
右上歯車アイコンをクリックし、初期設定をします。



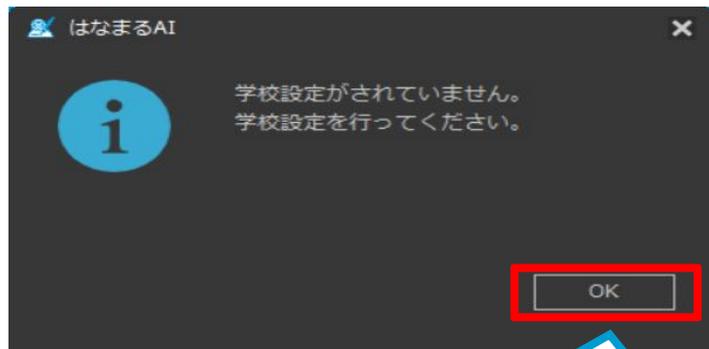
使用する学年を選択してください



このアイコンから起動します

2. はなまるAIの初回起動②

はなまるAIのアイコンをダブルクリックで起動
右上歯車アイコンをクリックし、初期設定をします。



学校設定を行うようにメッセージ表示されるので「OK」を選択してください



学年・学期制・教科書会社を設定してください

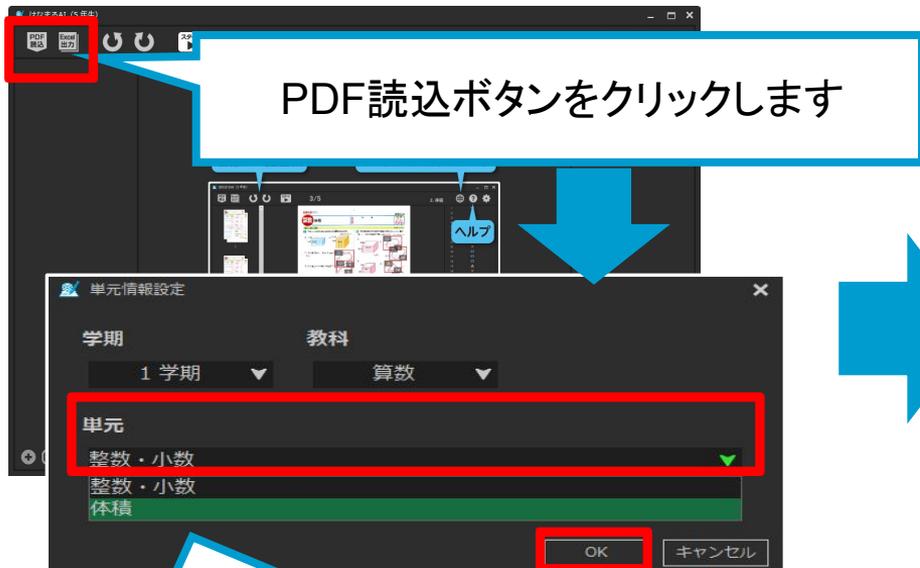
2.はなまるAIの初回起動③

The screenshot shows the Hanamaru AI interface with the following elements:

- Top Bar:** Contains icons for PDF conversion, Excel output, refresh, and start. A red box highlights the PDF conversion, Excel output, and start buttons. Another red box highlights the globe, help, and settings icons.
- Center:** A large window displays a document with a pink box around the recognition results. A pink callout bubble says "識別結果が表示されます" (Recognition results are displayed).
- Numbered Callouts:**
 - 1: Points to the settings icon in the top right.
 - 2: Points to the PDF conversion icon.
 - 3: Points to the start icon.
 - 4: Points to the Excel output icon.
- Text Boxes:**
 - Top left: "PDFファイルの読込、画像回転、識別開始" (PDF file loading, image rotation, recognition start).
 - Top right: "初期設定・ヘルプページ" (Initial settings, help page).
 - Bottom left: "欠席者の追加・出席番号の入替など" (Adding absentees, changing attendance numbers, etc.).
 - Bottom right: "画面中央に使い方や各種ボタンの説明を表示させています" (We display usage and button explanations in the center of the screen).
- Bottom Bar:** Contains icons for adding absentees, up/down arrows, trash, and lock. A red box highlights these icons.

3. 単元と読み込ファイルの指定

PDFファイルの読み込みボタンをクリックし、紙面データを読み込ませます。



PDF読み込みボタンをクリックします

単元情報設定

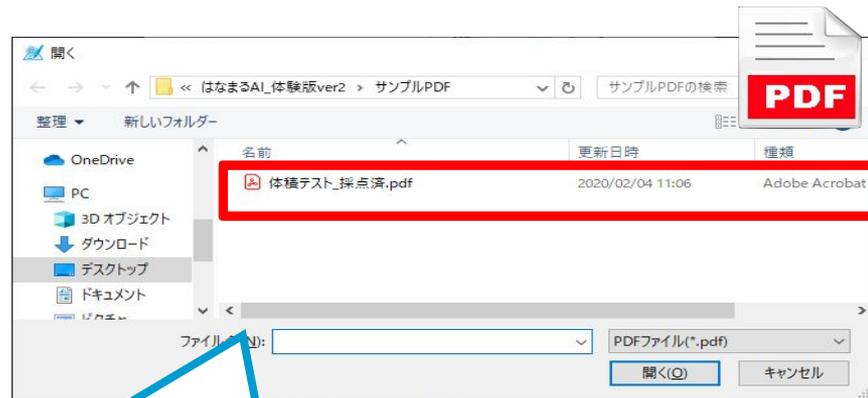
学期 1 学期 教科 算数

単元

- 整数・小数
- 整数・小数
- 体積

OK キャンセル

単元名を選択し、「OK」をクリックします



開く

はなまるAI_体験版ver2 > サンプルPDF

PDF

名前	更新日時	種類
体積テスト_採点済.pdf	2020/02/04 11:06	Adobe Acrobat

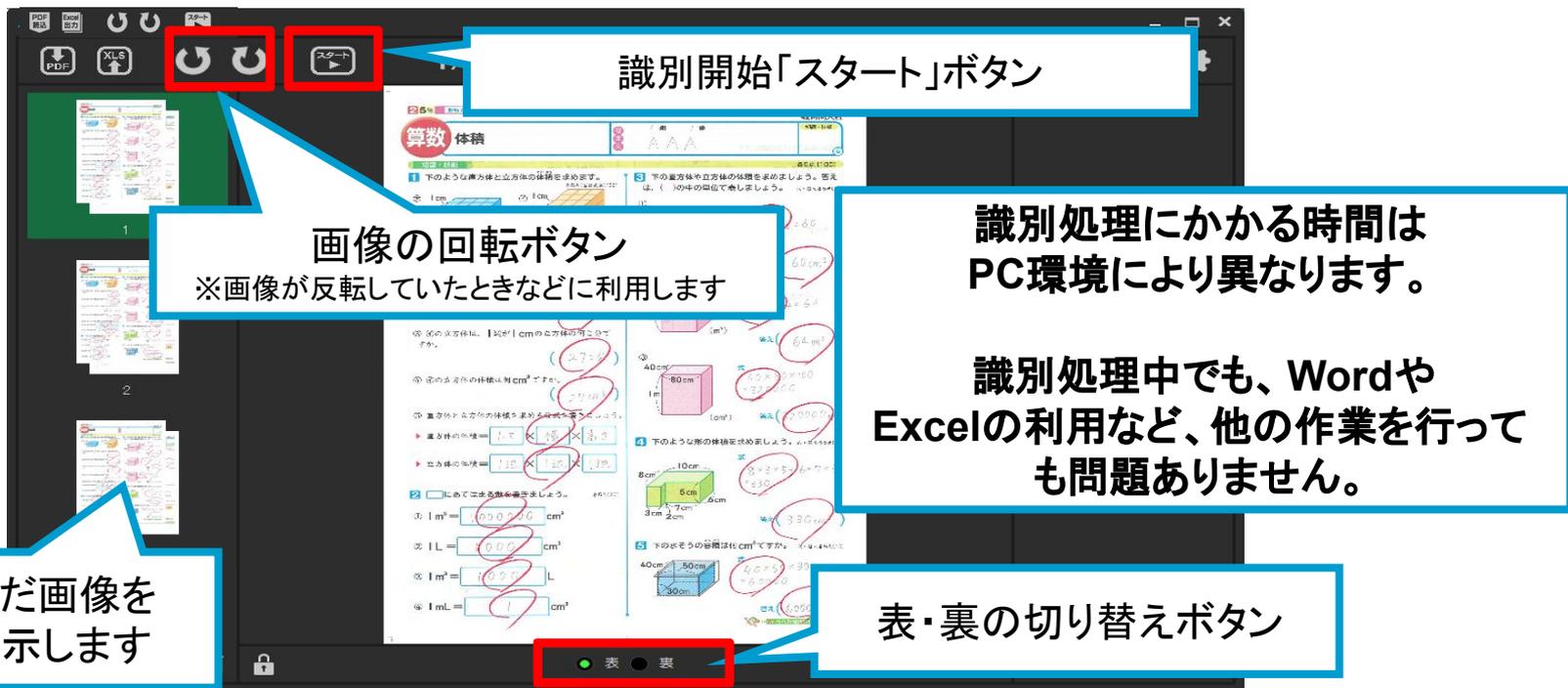
ファイル名(N): PDFファイル(*.pdf)

開く(O) キャンセル

スキャンしたテスト紙面データを選択してください

4. 識別の開始

読み込ませたテストの画像が表示されたことを確認し、「スタート」ボタンをクリックし、○×の識別を開始します。



識別開始「スタート」ボタン

画像の回転ボタン
※画像が反転していたときなどに利用します

読み込んだ画像を一覧で表示します

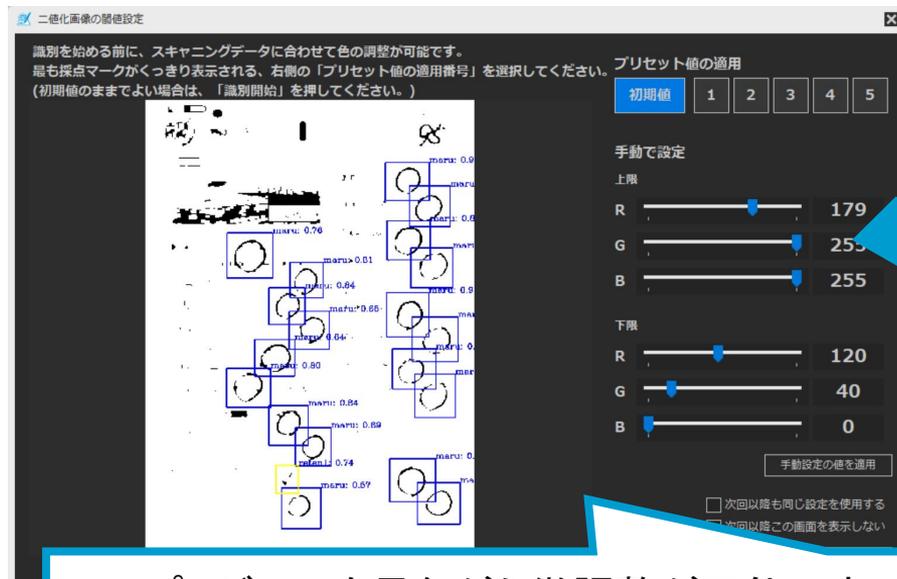
識別処理にかかる時間はPC環境により異なります。

識別処理中でも、WordやExcelの利用など、他の作業を行っても問題ありません。

表・裏の切り替えボタン

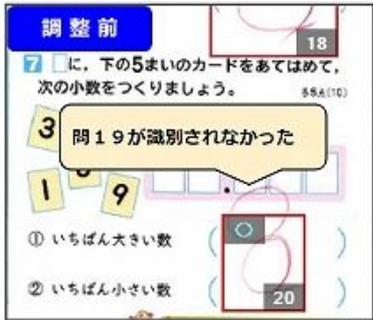
4. 識別の開始

初回読み込み時に、閾値設定画面が表示されます。
採点ペンの色味やスキャナの機能に応じた設定を行うための設定画面です。
ご使用の環境に応じて閾値を調整することができます。



閾値を調整することで、
識別率の向上が見込めます。

プレビューを見ながら微調整が可能です。



5.欠席の追加など

テスト紙面は「出席番号順」で
スキャンしてください。



表示順

誤った順番でスキャンを
実施した場合は、順番入れ替え
ボタンで変更できます

欠席児童がいた場合は
「欠席追加」ボタンで画像を追加します。



追加された画像

欠席追加

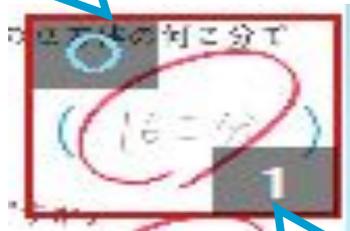
**誤った出席番号順のまま、エクセル出力しないようご注意ください。
はなまる集計側で、誤った箇所に点数が入力されてしまいます。**

6. 識別結果の確認

識別が完了すると、識別結果を表示します。

識別結果の見方

識別結果



問題番号

ここをチェック

識別処理中はメッセージを表示しています。
処理中でも、はなまるAIを操作できます。
マークをクリックすると縮小モードに切り替わります。

識別結果を一覧で表示します

採点箇所を検出中です...

はなまる-AI



採点箇所を検出中です...

6. 識別結果の確認 ～修正・変更～

識別結果を手動で変更することができます。

「○×△」マークや問題番号をクリックすることで、
識別結果や問題番号などを
手動で変更できます。

クリック

クリック

テストの表・裏は、
ここから切り替えます

はなまる-AI

1/3

算数 体積

50

21

22

23

24

25

表

裏

6. 識別結果の確認 ～識別漏れの検知～

識別できなかった問題がある場合は、「**!**」でお知らせします。

はなまるAI

PDF XLS スタート 3/3 2. 直方体や立方体の体積

25年 算数 体積 72

1 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

2 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

3 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

4 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

5 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

6 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

7 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

8 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

9 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

10 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

11 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

12 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

13 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

14 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

15 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

16 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

17 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

18 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

19 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

20 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

21 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

22 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

23 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

24 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

25 下の図のような直方体と立方体の体積を求めなさい。

要確認マーク

重要

「○✓△」以外の識別はできません。

6. 識別結果の確認 ～採点枠の追加～

識別できなかった問題番号をダブルクリックすると採点枠が追加されます



はなまるAI

PDF 印刷
Excel 出力
スタート
3/3
2. 直方体や立方体の体積
1 2 3 4 5 6 7 8

算数 体積 72

25年 算数 教育同人社

下の異なる直方体と立方体の体積を求めます。
下の直方体や立方体の体積を求めよ。答えは、()の中の単位で表しなさい。

1cm 1cm 1cm 1cm 3cm 4cm

4 × 5 × 3 = 60

1 2 3 4 5 6 7 8

識別できなかった問題番号をダブルクリックします。
自動的に採点枠が追加され正答扱いとなります。
誤答に変更したい場合は、更にダブルクリックをすると「○→△→×」と変更できます。

○ → △ → ×

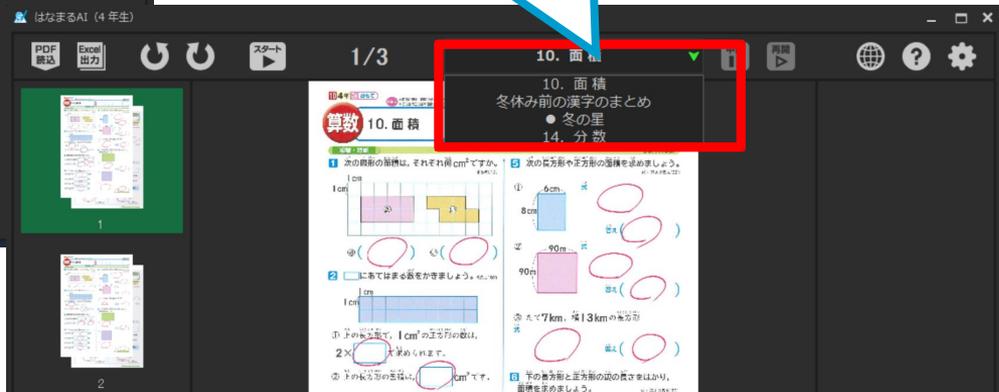
欠席
表 裏

7. 複数テストの読み込み

最大5つのPDFを読み込み、テストを切り替えて識別を行うことができます

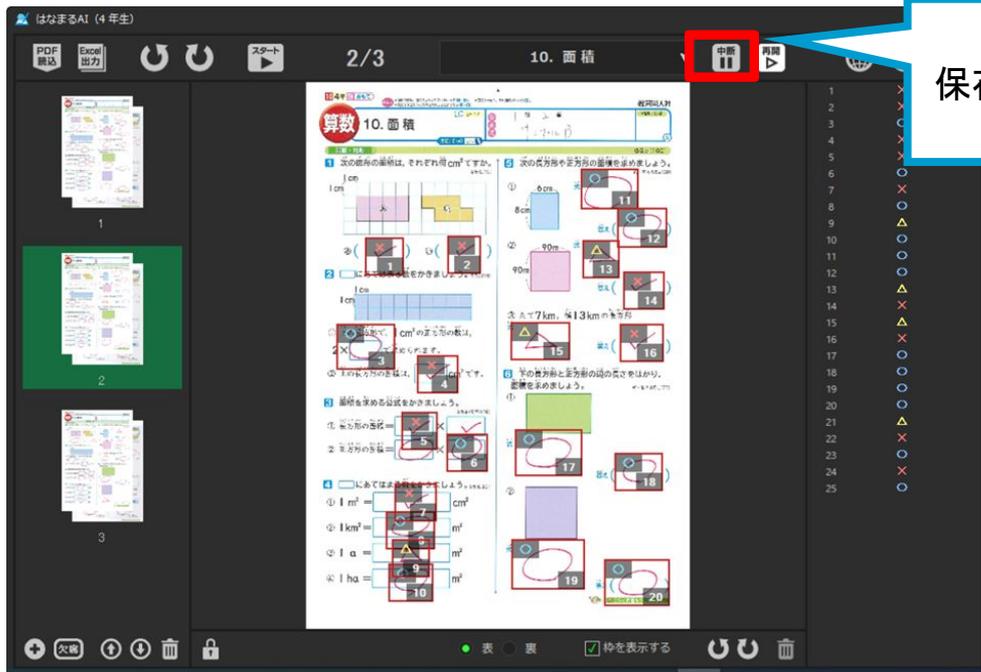


単元名をクリックすると
PDF読み込済のテストを切り替えて
識別を行うことが可能です
※最大5つのPDF



8.作業中断・保存

識別結果の修正作業中のテストを一次中断、作業再開を行うことが可能です
※作業中断・再開ボタンが押せない状態のときは、中断 /再開することはできません



中断ボタン
保存が完了すると「保存しました」と表示されます

中断で保存したPDFについては、画面を閉じて再起動した後も作業を再開することが可能です



8.作業中断・保存

中断したPDFの作業再開を行うことが可能です



はなまるAI (4年生)

PDF 概観 Excel 出力 スタート 2/3 10. 面積 中断 再開

算数 10. 面積

1 次の図形の面積は、それぞれ何 cm^2 ですか。

2 次の図形の面積を求めなさい。

3 次の図形の面積を求めなさい。

4 次の図形の面積を求めなさい。

5 次の図形の面積を求めなさい。

6 次の図形の面積を求めなさい。

7 次の図形の面積を求めなさい。

8 次の図形の面積を求めなさい。

9 次の図形の面積を求めなさい。

10 次の図形の面積を求めなさい。

11 次の図形の面積を求めなさい。

12 次の図形の面積を求めなさい。

13 次の図形の面積を求めなさい。

14 次の図形の面積を求めなさい。

15 次の図形の面積を求めなさい。

16 次の図形の面積を求めなさい。

17 次の図形の面積を求めなさい。

18 次の図形の面積を求めなさい。

19 次の図形の面積を求めなさい。

20 次の図形の面積を求めなさい。

21 次の図形の面積を求めなさい。

22 次の図形の面積を求めなさい。

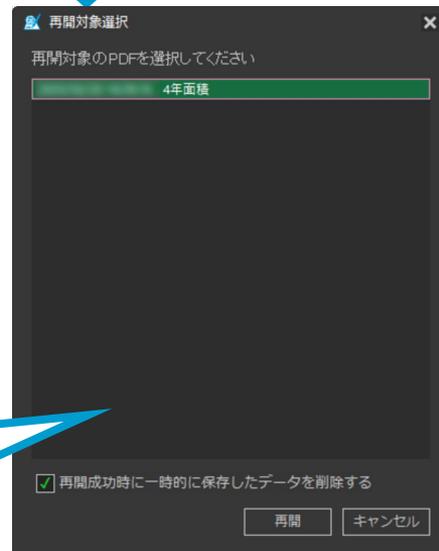
23 次の図形の面積を求めなさい。

24 次の図形の面積を求めなさい。

25 次の図形の面積を求めなさい。

再開ボタン

作業を再開したい単元を選択します
※中断ボタンをおして保存されたPDFのみ
作業を再開することができます



再開対象選択

再開対象のPDFを選択してください

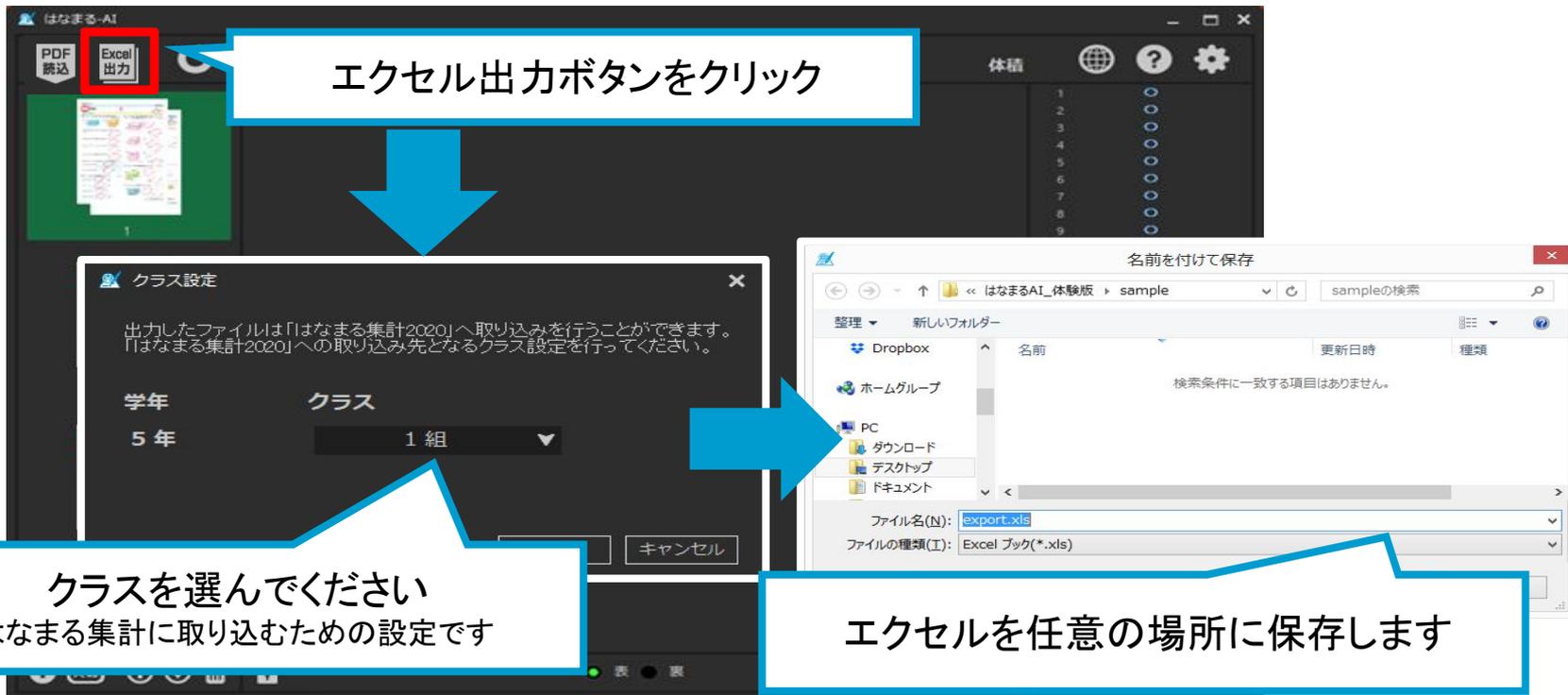
4年面積

再開成功時に一時的に保存したデータを削除する

再開 キャンセル

9. 識別結果の出力

- ×識別結果をエクセルに出力します。
このエクセルデータが「はなまる集計」に取り込まれます。



Excel出力ボタンをクリック

クラスを選んでください
はなまる集計に取り込むための設定です

エクセルを任意の場所に保存します

10. 識別結果の出力 ～注意喚起～

「**!**」マークが残っている状態でエクセル出力を行うと、確認・修正のため、エクセルファイルを開きます。

はなまる-AI

識別結果に△がある場合、詳細な部分点得点を入力することができます。
得点を入力しますか？
入力を行う場合は、配点を超えないようご注意ください。

ピンク色のセルでエラー箇所を強調します
エクセル上で修正できます

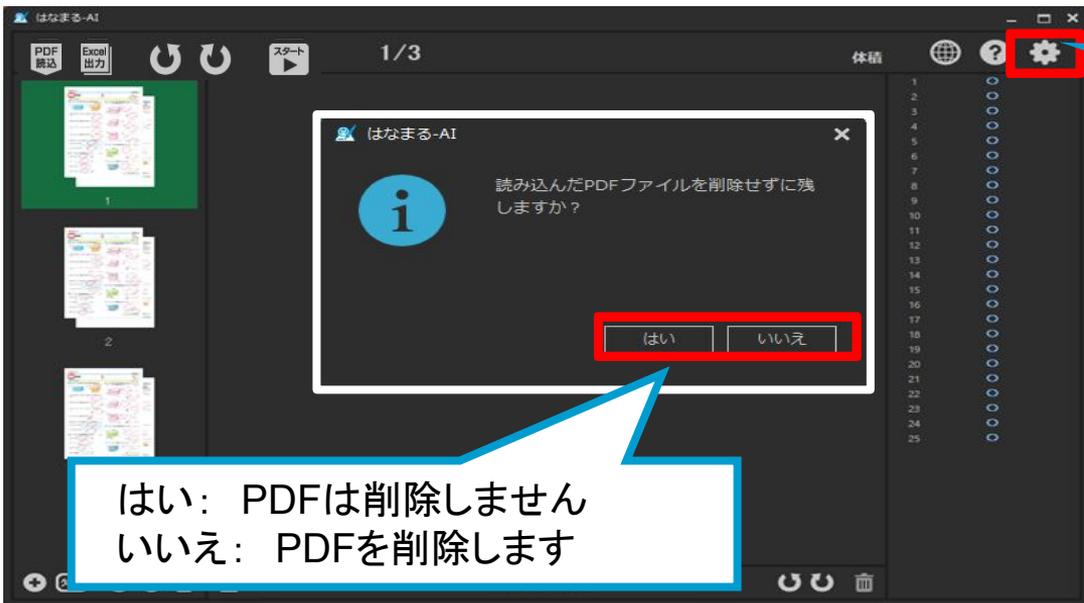
番号	氏名	正答数	正当率	誤答数	1	2	4	5
1		16	80	4	○	○	○	△
2		20	100	0	○	○	○	○
3		12	60	8	○	○	x	x
平均		16	80	4				
正解者数					3	3	2	2
通過率					100	100	66	66

「はい」をクリックすると、エクセルを起動し、エラー箇所を表示させます

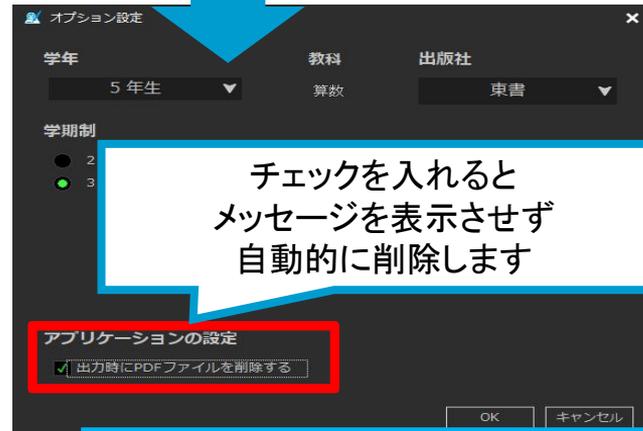
空欄のまま「はなまる集計」に取り込むと「×」扱いになってしまうため、最終確認を促す機能です。
△の配点を入力することができます。「はなまる集計」に取込後に修正も可能です。

11. テスト紙面データの自動削除

最終結果が出力されると、PDFファイル(児童用紙面)を削除するかメッセージが表示されます。



初期設定ボタン



チェックを入れると
メッセージを表示せず
自動的に削除します

以上で「はなまる AI」の
基本操作は完了です。

12. はなまる集計への取り込み①

はなまる集計を起動するだけで、
はなまるAIのエクセルデータを自動的に取り込みます。

得点入力画面

単元名	整数・小数	体積	総合計			
観点名	知	合計	知	思	合計	
番号 名前/単元配点	100	100	100	50	150	250
1 AAA			100	50	150	
2 BBB			75	35	110	
3 CCC			72	45	117	

○×入力画面

番号	名前/単元配点	知	思	計	【出席番号:1番/名前: AAAさん】
1	AAA	100	50	150	知識・技能 1 5 ○
2	BBB	75	35	110	知識・技能 2 5 ○
3	CCC	72	45	117	知識・技能 3 5 ○
					知識・技能 4 5 ○
					知識・技能 5 5 ○
					知識・技能 6 5 ○
					知識・技能 7 5 ○
					知識・技能 8 5 ○
					知識・技能 9 5 ○
					知識・技能 10 5 ○
					知識・技能 11 5 ○
					知識・技能 12 5 ○
					知識・技能 13 5 ○
					知識・技能 14 5 ○
					知識・技能 15 5 ○
					知識・技能 16 5 ○
					知識・技能 17 5 ○
					知識・技能 18 5 ○
					知識・技能 19 5 ○
					知識・技能 20 5 ○
					思・判・表 21 10 ○
					思・判・表 22 10 ○
					思・判・表 23 10 ○
					思・判・表 24 10 ○
					思・判・表 25 10 ○

該当の単元を選択

- 単元
- 体積
- 整数・小数
- 体積

「はなまる集計」に取り込むと、「△」は「○」の半分の点数 (5点問題の場合2点) として計算されます。点数を修正したい場合は、「○×入力」画面から、点数を変更してください。

13. はなまる集計への取り込み②

はなまるAIのエクセルデータを取り込む際に確認メッセージを表示する場合があります。

たとえば・・・

はなまるAIで出力した
エクセルファイル

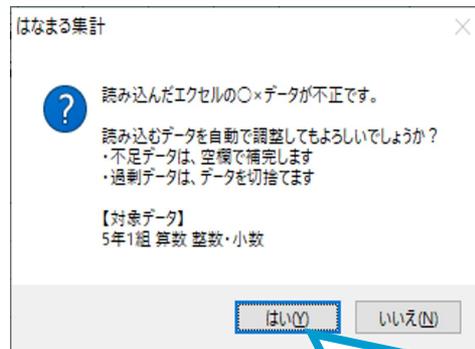
番号	氏名	正答数	正当率	誤答数
1		16	80	4
2		20	100	0
3		12	60	8
4		16	80	4
平均				
正解者数				
通過率				
誤答者数				

3名分の成績

はなまる集計側の
登録児童数

番号	観点名	知	合計
1	児童1	80	80
2	児童2	80	80
3	児童3	100	100
4	児童4		

登録は4名



4名の児童が登録されているのに、
3名分のエクセルを取り込んで
よいか確認しています

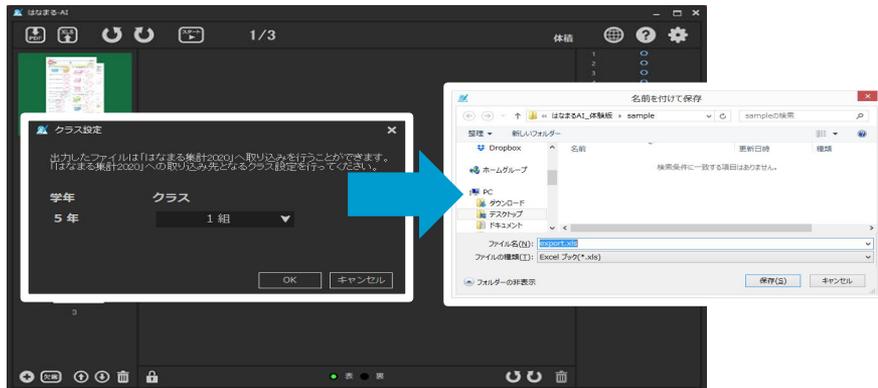
この場合

「いいえ」を選択し、はなまる集計に登録されている「児童数」や
スキャンした「PDFのページ数」が正しいか確認し、
再度「はなまるAI」で識別してください。

14.欠席者分の補充

欠席者分は別途取り込むことが可能です。

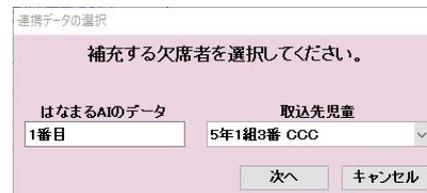
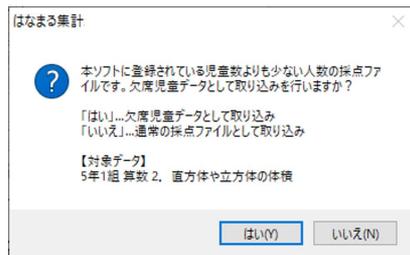
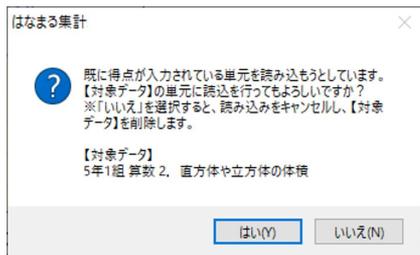
①欠席者分のデータをはなまるAIから出力



②はなまる集計を起動



③メッセージにしたがい補充する児童を選択することで、欠席者分のデータを補充できます

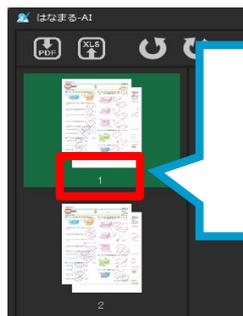


15. 転出児童の対応方法(特別対応)

①「はなまる集計」の児童名簿にて
転出にチェックをいれます。

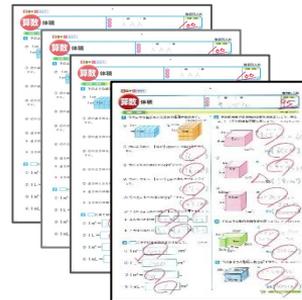
番号	名前	転出
1	児童1	<input type="checkbox"/>
2	児童2	<input type="checkbox"/>
3	児童3	<input checked="" type="checkbox"/>
4	児童4	<input type="checkbox"/>
5	児童5	<input type="checkbox"/>

③はなまるAIに読み込ませます。



「はなまるAI」で表示される番号と
出席番号にズレが生じますが
そのまま識別処理を行います

②転出児童分のテストは
スキャンしません。



④はなまる集計を起動すると
転出児童をスキップして
得点データを取り込みます。

観点名		読	漢	葉	合計
番号	名前 / 単元配点	100	50	50	200
1	児童1	95	40	40	175
2	児童2	100	50	40	190
4	児童4	80	40	40	160
5	児童5	60	35	40	135

16.採点済テストのスキャン方法①

採点済テストを複合機などで「出席番号順」で「カラー」でスキャンします。



出席番号順に
並び替えてください



単元により
両面or片面でスキャン
※詳細は次ページ

17.採点済テストのスキャン方法②

基本パターン

オモテ	
ウラ	

オモテ面、ウラ面が同じ単元名です
両面をスキャンします (表裏で1児童分)

オモテ	
ウラ	

評価対象は「オモテ」だけなので
オモテ面(片面)だけスキャンします

オモテ	
ウラ	

オモテ面とウラ面の単元名が違います
それぞれ片面づつスキャンし、
別単元として、はなまるAIで識別します

1枚目 オモテ	2枚目 オモテ	教科書を読んで 解くテストです 2枚あわせて 1単元となります 1枚目と2枚目を 連続してスキャン します (2枚で1児童分)



18.採点済テストのスキャン方法③

スキャン方法により、画像の向きが変わります。

◆両面スキャンする際は、「**原稿おくり**」や「**ページめくり**」を確認してください

算数テストなど(タテ型)

表裏で向きが異なるため、
両面スキャンする際は、
「**上下開き**」でスキャンすると
向きが揃います

国語テスト(ヨコ型)

表裏で向きが同じため、
両面スキャンする際は
「**左右開き**」でスキャンすると
向きが揃います

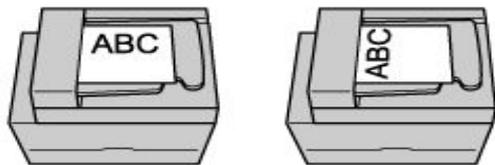
**「はなまるAI」側で画像の回転ができるため、
気にせずスキャンしても構いません。**

19.採点済テストのスキャン方法④

スキャン方法により、画像の向きが変わります。

◆ **スキャナーの設定画面**を開き、「**原稿のセット方向**」の設定を確認してください

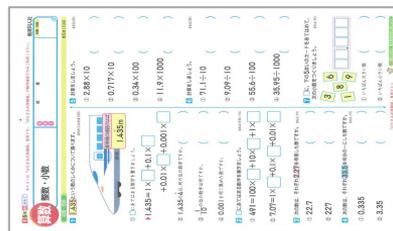
【読める向き】 【左向き】



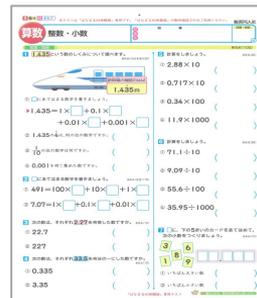
推奨設定

国語テスト： 読める向き
それ以外のテスト： 左向き

算数テストを「読める向き」で
スキャンすると
横向きの画像になります



算数テストを「左向き」で
スキャンすると
縦向きの画像になります



※スキャナーの機種により、
名称に違いがありますのでご注意ください

**「はなまるAI」側で画像の回転ができるため、
気にせずスキャンしても構いません。**

20.テスト採点の方法<基本編>

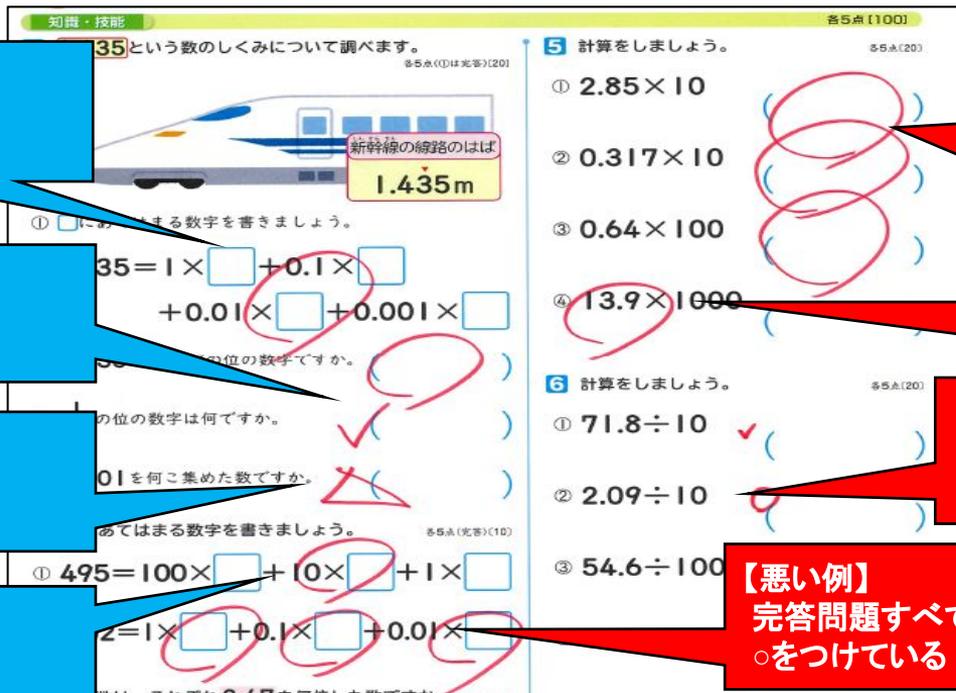
識別率向上のため、以下の項目にご注意下さい

【良い例】
採点マーク(○✓△)は
大きく書く

【良い例】
採点マークは極力
重ねない

【良い例】
採点マークは
回答欄の近くに書く

【良い例】
完答問題は1つだけ○



知識・技能 高5点(100)

35という数のしくみについて調べます。 高5点(10)は(10等)(20)

新幹線の線路のはば 1.435m

① □にあてはまる数字を書きましょう。

$35 = 1 \times \square + 0.1 \times \square + 0.01 \times \square + 0.001 \times \square$

□にあてはまる位の数字ですか。

□の位の数字は何ですか。

01を何こ集めた数ですか。

□にあてはまる数字を書きましょう。 高5点(10等)(10)

① $495 = 100 \times \square + 10 \times \square + 1 \times \square$

$2 = 1 \times \square + 0.1 \times \square + 0.01 \times \square$

計算をしましょう。 高5点(20)

⑤ 計算をしましょう。 高5点(20)

① 2.85×10

② 0.317×10

③ 0.64×100

④ 13.9×1000

⑥ 計算をしましょう。 高5点(20)

① $71.8 \div 10$

② $2.09 \div 10$

③ $54.6 \div 100$

【悪い例】
重なりあう
採点マーク

【悪い例】
回答枠から
離れている

【悪い例】
採点マークが
小さい

【悪い例】
完答問題すべてに
○をつけている

「はなまるAI」の基本の使い方については、
下記のURLから動画でもご確認いただけます。

<https://www.youtube.com/watch?v=ApHPNJ8Dslg>



▲動画QRコード▲

その他、ご不明点等ございましたら、下記連絡先までお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせフォーム <https://djn.tayori.com/f/soft/>

